

## 平成 27 年度 HACCP 研修会まとめ（中間）

特定非営利活動法人奈良県 HACCP 研究会  
事務局長 西嶋博之

### 1. 研修会の概要

- (1) 平成 23 年度より、奈良県食品安全・安心懇話会の後援および奈良県関連部門の横断的な支援を得て開催してきた HACCP 研修会は多くの参加者と賛同を得てきた。  
平成 25 年度には、この取り組みを発展させた「奈良県 HACCP 研究会」を立ち上げ、平成 26 年 2 月に県の認証を受けて「特定非営利活動法人（NPO 法人）奈良県 HACCP 研究会」として法人格を取得した。
- (2) 平成 27 年度 7 月に、奈良県 HACCP 自主衛生管理認証制度、通称「ならハサップ」が施行され、HACCP の必要性や認証制度の内容などについて、食品関係事業者に、より理解を深めていただくため、「HACCP 導入研修会」7 月 7 日（火）に開催した。
- (3) 導入研修会に引き続き、奈良県指定研修として、HACCP プラン作成研修を、8 月 18 日（火）、8 月 25 日（火）、9 月 4 日（金）、平成 28 年 1 月 19 日（火）の 4 日間で開催することとした。
- (4) HACCP 導入研修会、HACCP プラン作成研修は、奈良県とのコラボ事業として、奈良県、奈良県食品安全・安心懇話会の後援、日本防菌防黴学会の協賛を得て開催した。
- (5) 参加対象は、今までの研修参加者への郵送での案内、奈良県のホームページ、奈良県産業振興総合センターからの研修案内、（公社）奈良県食品衛生協会の指導部会委員及びホームページ掲載、ならコープホームページで募集した。

### 2. 当日の概要

- (1) HACCP 導入研修会（公開講座）開催日時 平成 27 年 7 月 7 日（火） 13:00～17:00

①会場 奈良県産業振興総合センター イベントホール

②当日の内容について

- 1) 坂上理事長の挨拶に引き続き、奈良県消費・生活安全課 中谷主幹から、HACCP の必要性と奈良県 HACCP 自主衛生管理認証制度の説明を受けた。奈良県 HACCP 自主衛生管理認証制度は、指定研修に該当する NPO 法人 奈良県 HACCP 研究会が実施する、HACCP プラン作成研修への参加を始め、認証取得までの流れが紹介され、認証取得に至らなかった場合でも HACCP プラン作成へのチャレンジは有意義になること等が説明された。引き続いて、公益社団法人日本食品衛生協会 岡本氏から一般衛生管理と HACCP の基礎をお話いただき、食品・微生物研究所 内藤氏からは、中小企業における HACCP の必要性について事例を交えて解説された。二人の講師からは、消費者・取引先等から苦情等があった場合に原因を追究し再発防止に取り組む必要があるが、HACCP 手法に取り組むことで、どの工程で、不具合が発生しているのか追及することができること等、HACCP 取り組むことのメリット等が紹介され、好評のもと終えることができた

2) 参加者

ア) 一般企業	38 社 67 名
イ) 奈良県行政関係者	3 名
ウ) 講師、スタッフ	15 名
エ) 奈良テレビ関係者	2 名
計.	総合計. 87 名

- (2) HACCP プラン作成研修（奈良県指定研修）

①会場 1 日目は、奈良県産業振興総合センター イベントホールにて開催、2 日目は、モデル工場として（株）味の和路にご協力をいただき開催した。3 日目は、奈良県産業振興総合センター イベントホールにて開催した。

②当日の内容について

- 1) 1 日目は、座学で、危害分析や HACCP プラン作成の基本を学んだ。
- 2) 2 日目は、6 グループに分かれ、（株）味の和路の「夕食宅配弁当」の製造工程をモデルとし、製造工程図、危害リスト作成をおこなった。2 日目にグループで危害分析をおこなった。
- 3) 3 日目は、危害リストの発表をおこなったうえで、HACCP プランの作成を行い、各グループの発

表、(株)味の大和路で用いている HACCP プランについての説明のあと、講師 近藤武志氏 ((有) 食品衛生研究会取締役)、清水浩美氏 (奈良県産業振興総合センター 統括主任研究員) から、各グループが作成した、危害分析、HACCP プランに対して講評がされた。

4) 3 日目に理解度を確認するための試験を実施した。

5) 3 日間参加され、試験に合格された 29 名を対象に受講証の授与をおこなった。

6) 参加者

ア) 受講者	18 社 31 名
イ) 講師、スタッフ	18 名
計	49 名

### ③ 第 4 回 HACCP プラン作成研修開催にあたって

次回第 4 回 HACCP プラン作成研修は、平成 28 年 1 月 19 日 (火) の開催となる。参加にあたって基本は自社の、PP 管理表、製品説明書、製造工程図、製造工程一覧、危害要因分析表、重要工程管理表 (CCP) 管理表、監視 (モニタリング) の記録方法、SSOP について持参して頂くこととしている。第 4 回 HACCP プラン作成研修の参加にあたって以下のアンケート項目にて意向を確認した。

- |   |          |
|---|----------|
| 1) 今年度の認証取得を目指したいので作成のうえ参加する。             | 6 社 8 名  |
| 2) 将来的に認証取得を目指したいので作成のうえ参加する。             | 3 社 3 名  |
| 3) 将来的に認証取得を目指したいが今回は、見学の立場で参加する。         | 3 社 3 名  |
| 4) 認証取得は目指さないが作成のうえ参加する。                  | 1 社 1 名  |
| 5) 認証取得を目指さないが見学の立場で参加する。                 | 1 社 1 名  |
| 6) 会社の意向があるので後日 (期日: 9 月 20 日) までに返事をしたい。 | 8 社 10 名 |
| 7) その他                                    |          |

※複数回答した方は両方でカウントした。

## 4. 事務局まとめ

今回は、HACCP 導入研修会では食品企業 38 社 67 名の参加のもと、「ならハサップ」について、また当該 NPO 法人が実施する研修会が認証を取得するための指定研修とすること等の説明を受けた。

引き続き、開催した HACCP プラン作成研修では、食品企業 18 社 31 名の参加のもと危害要因や CCP、HACCP プランの作成についての説明の他、奈良県行政から、ならハサップ申請時に必要となる関係書類等の説明をいただいた。また、(株)味の大和路のご協力のもと、工場見学を行い実際の製造工程に基づく危害分析、HACCP プランの作成おこなった。各グループの発表に対する講師からの講評も実践に基づく内容で解説されたこともあり、受講者の理解は深まったと考える。

次回は第 4 回の HACCP プラン作成研修が 1 月に開催することになるがより多くの参加企業が認証取得に向けチャレンジしていけるようにフォローができればと考える。また、今後は、HACCP プラン作成研修を奈良県行政とタイアップして、奈良県 HACCP 自主衛生管理認証制度や HACCP 手法の普及を民間の立場で普及・啓発を図るべく取り組みたい。



以上